

令和5年 9月20日

各位

岩手大学農学部動物科学科助教（女性限定/テニユア・トラック）の公募について

動物科学科助教選考委員会
委員長 出口 善隆

謹啓

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、本学農学部では動物科学科助教候補者を下記の要領で公募することとなりました。適任な方がおられましたら、ご応募頂くようご周知頂きたくお願い申し上げます。

敬白

記

1. 動物科学科の概要

動物科学科は植物生命科学科、応用生物化学科、森林科学科、食料生産環境学科、共同獣医学科と共に農学部の6学科を構成しています。動物科学科の定員は教授4名、准教授4名、助教1名です。本学科の教育研究理念は、産業動物、実験動物、展示動物、野生動物などを対象として、動物の生態や機能について知識や技術を教授し、動物科学全般に関する基礎的ならびに応用的研究を推進し、その成果をもって地域特性や環境保全に配慮した動物生産ならびに動物関連産業に貢献できる人材を育成することです。そのために、本学科では動物生理学分野、動物遺伝育種学分野、動物生殖工学分野、家畜飼養学分野、動物栄養学分野、草地学分野、動物管理学分野、動物資源利用学分野の教育研究体制（専門分野）をとっています。

2. 応募資格

今回の選考は助教1名を補充するもので、女性で助教としてふさわしい研究業績ならびに人格を有する方で次の諸項を満たす人物が望まれます。

- (1) 博士の学位を有する方
- (2) 産業動物、展示動物、伴侶動物および野生動物のいずれかのうち哺乳類または鳥類を対象とした生態学、行動学を含む動物管理学分野に関する知識と研究能力を備え、学生の教育と研究指導を行い得る方
- (3) 大学及び学部運営にも貢献し得る方
- (4) 日本語以外を母語とする場合、日本語で授業を実施できる方

3. 公募する教員の所属、専門分野、職位及び人数

- (1) 所属：農学部 動物科学科
- (2) 専門分野：動物管理学分野
- (3) 職位：助教（女性限定/テニユア・トラック）

(4) 人数：1名

今回の公募は、本学の男女共同参画推進の取り組みとして、男女雇用機会均等法第8条の規定に基づき、女性に限定して公募するものです。

4. 予定担当授業科目

(1) 学部：(1)人と動物関係学、(2)動物科学総論(分担)、(3)動物科学実験(分担)、
(4)教養教育科目、(5)専門基礎科目・学部共通科目(分担)、
(6)牧場実習(分担)

5. 任用時期：令和6年4月1日以降のなるべく早い時期

6. 任期：

任期は5年。国立大学法人岩手大学のテニュアトラック制に関する規則に従い、採用日から3年を経過する日までに中間評価を行い、テニュアトラック教員の任期満了の7ヶ月前までにテニュア審査を行います。任期中にテニュア付与に必要な目標値を達成した場合、テニュア(助教、任期なし)が付与されます。

中間評価で特に優れた評価を得た場合は、その時点でテニュア付与の可否を検討することがあります。

本学のテニュアトラック制度に関する規程を以下に示しますので、ご覧ください。

【岩手大学テニュアトラック制度に関する規程】(和文)

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf>

給与は年俸制で、本人の経歴、研究業績等を勘案の上、岩手大学の規定により決定します。

7. 提出書類(応募書類は原則として返却しません)

- (1) 個人調書(別記様式1)
- (2) 研究業績(別記様式2)
- (3) 主要な論文5編
- (4) 主な研究概要(2,000字程度)
- (5) 教育に対する抱負(1,000字程度)
- (6) 研究に対する抱負(1,000字程度)
- (7) 研究代表者として過去に得た研究資金の獲得状況
- (8) 写真の画像ファイル(半年以内に撮影したもの)

8. 応募締切：令和5年11月30日必着

9. 選考方法：公募書類による選考を行い、必要に応じて面接を行います。

(面接を行う場合、旅費は応募者の自己負担となります。)

岩手大学はダイバーシティを推進しており、多様な研究者の増加・定着のため、本公募に関し以下の取組を実施しています。

【若手教員採用促進に関する取組】

- ・最大200万円のスタートアップ経費(研究費)の支給

テニユア・トラック教員（助教）に対し、研究費として、採用日から2年間分200万円を一括支給

【女性教員採用促進に関する取組】

- ・最大20万円の定着支援経費（研究費）の支給
- 本学に赴任する女性助教に対し、研究費として、採用日から2年間分20万円を一括支給
- ・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮（性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること）
 - ・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援：<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>
両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育所、学内保育スペース等
 - ・女性研究者のキャリア支援：<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>
研究支援員・補助員配置制度、女性活躍変形バイアウト制度、女性研究者グローバルキャリア支援海外派遣制度等
- 文部科学省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ「女性リーダー育成型」を活用した支援を随時実施予定：<https://iwatewomensleadership.iwate-u.ac.jp/>

10．応募書類提出および問い合わせ先

（1）応募書類提出先

応募書類は、次の電子メールのメールアドレスへの送信により受け付けます。

E-mail：deguchi@iwate-u.ac.jp

岩手大学農学部動物科学科助教選考委員会委員長 出口 善隆

応募書類は、それぞれPDF形式のファイルにしてメールに添付の上、送信してください。添付のファイルサイズは、合計で20MB以内としてください。

メールの件名は「動物科学科教員応募（応募者氏名）」としてください。

メールの受領後3日以内（土日祝日などを除く）に、本学から受領した旨の返信をします。返信がない場合は、下記にお問い合わせ下さい。

（2）問い合わせ先

岩手大学 農学部 動物科学科 助教選考委員会委員長 出口 善隆

TEL：019-621-6194

E-mail：deguchi@iwate-u.ac.jp

（3）その他

応募書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用しません。

選考内容については、お問い合わせいただいてもお答えできません。

応募書類は返却いたしません。

11．待遇

（1）給与・手当

年俸制。基本給（毎月年俸月額）のほか、業績給（期末・勤勉手当相当額など）を支給。退職手当は退職時に支給。また、本学の規定に基づき、支給基準に該当する場合

は、扶養手当、住居手当、通勤 手当などを支給。

(2) 勤務時間

専門業務型裁量労働制を適用 (みなし労働 : 一日あたり 7 時間 4 5 分)

(3) 就業場所における受動喫煙防止のための取組事項

構内全面禁煙

以上